

だいたい 議会だより

第1回太宰府市議会 意見交換会を開催しました。



いきいき情報センター

平成26年11月16日(日)いきいき情報センター及び文化ふれあい館の2会場で意見交換会を開催しました。
(最終ページに関連記事あり)



文化ふれあい館

12月定例議会リポート	30～32P
臨時議会リポート	32P
議決結果一覧表	33P
12人が一般質問	34～39P
意見交換会を開催しました	40P

議員発議条例

◆太宰府市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例について
地方分権の進展により、地方自治体の自主的な決定と責任が求められる中、自治体経営の方針の決定責任は各自治体に委ねられ、市の総合計画の基本構想の変更又は廃止、あるいは新たに策定される場合について、地方自治法の改正に伴い議会の議決事項から削除されました。しかしながら、総合計画は、地方自治体が策定する自治体のすべての計画の基本となる、行政運営の総合的な指針となる計画であることから、議会基本条例（議会改革）特別委員会において審議検討し「総合計画の基本構想に加えて基本計画まで議決事件とする」こととなりました。
議決すべき事項を広げ、二代表の一翼として、その責任を議会が負うことで、よりよい自治体経営としていくため条例改正をするものです。
※議決事件とは、議会の行う議決（表決の結果得られた議会の意思決定）の対象となる事項です。

予算

◆一般会計補正予算（第6号）
歳入歳出それぞれ5億3,767万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ244億7,608万3千円になりました。

費目	予算額	歳出の主なもの
議会費	273万9千円	職員給与費(273万9千円)・・・人事院勧告及び人事異動等のため
総務費	6,654万5千円	普通財産管理費(340万円)・・・北谷区のり面を補修工事するため
民生費	3億1,730万6千円	障がい者自立支援給付事業費(1億1千万円)・・・就労支援系サービスの利用者数増加のため 生活保護費(1億円)・・・受給世帯の増加で医療扶助費が増加しているため
衛生費	784万9千円	職員給与費(544万6千円)・・・人事院勧告及び人事異動等のため
農林水産業費	671万5千円	農業用施設整備費(250万円)・・・井堰4か所を改修するため
土木費	2,352万2千円	道路橋梁新設改良費(500万円)・・・青山1丁目道路陥没の原因を調査するため
消防費	80万円	災害対策関係費(80万円)・・・災害対策用備品購入のため
教育費	1,219万9千円	幼稚園就園奨励関係費(670万円)・・・所得にかかわらず補助を拡大するため
公債費	1億円	公債費(1億円)・・・市債の一部繰り上げ償還を行うため

◆国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
歳入歳出それぞれ8,249万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ87億1,674万3千円になりました。

費目	予算額	歳出の主なもの
保険給付費	1,558万5千円	高額療養費(1,138万2千円)・・・上半期の執行状況から増額が必要となったため
後期高齢者支援金等	141万6千円	後期高齢者支援金(141万6千円)・・・社会保険診療報酬支払基金からの通知額に基づく不足額
諸支出金	6,549万5千円	償還金(6,549万5千円)・・・平成25年度の実績報告に基づく療養給付費など

◆後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
歳入歳出それぞれ71万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ10億4,156万9千円になりました。

費目	予算額	歳出の主なもの
総務費	71万7千円	職員給与費(71万7千円)・・・人事院勧告及び人事異動等のため

◆介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
歳入歳出それぞれ896万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ45億3,511万6千円になりました。

費目	予算額	歳出の主なもの
総務費	896万4千円	庶務関係費(896万4千円)・・・介護保険法改正に伴い電算システムを改修するため

◆水道事業会計補正予算（第1号）
収益的支出の予定額に1,017万8千円を追加し、総額が12億4,662万5千円になりました。

費目	予算額	支出の主なもの
水道事業費用	1,017万8千円	職員給与費(1,017万8千円)・・・人事院勧告及び人事異動等のため

12月定例議会レポート

平成26年第4回定例会を12月1日から17日まで、17日間の会期で開催し、専決処分の承認1件、財産の取得1件、指定管理者の指定2件、条例の制定1件、条例の廃止1件、条例の一部改正10件、一般会計補正予算1件、特別会計補正予算4件、委員の選任2件、請願2件、意見書2件、陳情1件の審議を行いました。

指定管理者の指定

公共施設の指定管理の満了に伴い、4月1日からの管理の指定について議決を求めるもの
北谷運動公園……………太宰府市体育協会
太宰府史跡水辺公園…公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団

人事

現委員の任期満了に伴い、後任の選任について同意を求めるもの
教育委員 武藤 佳穂里（観世音寺区）（任期 平成26年12月26日～平成30年12月25日）
教育委員 野中 秀典（青葉台区）（任期 平成26年12月28日～平成30年12月27日）

条例

- ◆太宰府市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◆太宰府市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◆太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◆教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◆太宰府市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
上記5条例は、昨年8月7日の人事院勧告（月例給についての給料表の引上げ及び特別給についての年間0.15月分の引上げ）に準じた改正を行うため
- ◆太宰府市歴史と文化の環境税条例の一部を改正する条例について
昨年10月30日付で税制審議会からの適用期間の3年延長を答申されたため
- ◆太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について
土地台帳及び家屋台帳の閲覧について個人情報の保護及び課税情報の適正利用の観点から閲覧を廃止し、電算管理に登録し情報提供することとし、閲覧手数料の項目を削除するため
- ◆太宰府市立学童保育所設置条例の一部を改正する条例について
児童福祉法の改正により、入所対象が小学校在籍する児童（6年生まで）に変わったため
- ◆太宰府市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
国の定める基準を踏まえ、市が実施する放課後児童健全事業について条例を制定するため
- ◆太宰府市保育の実施に関する条例を廃止する条例について
子ども子育て関連3法の制定に伴い、「条例で定める事由により」という根拠規定がなくなったため
- ◆太宰府市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
出産育児一時金の額の改正、国民健康保険法が一部改正されたため

全会一致で可決した議案

件数	議案番号	案件名	議決結果
1	議案第50号	専決処分の承認を求めることについて(平成26年度太宰府市一般会計補正予算(専決第1号))	承認
2	議案第51号	財産の取得(太宰府市緑地保護地区内)について	可決
3	議案第52号	太宰府市立北谷運動公園の指定管理者の指定について	可決
4	議案第54号	太宰府市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
5	議案第58号	太宰府市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
6	議案第59号	太宰府市歴史と文化の環境税条例の一部を改正する条例について	原案可決
7	議案第60号	太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
8	議案第61号	太宰府市立学童保育所設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
9	議案第62号	太宰府市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
10	議案第63号	太宰府市保育の実施に関する条例を廃止する条例について	原案可決
11	議案第64号	太宰府市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
12	議案第65号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決
13	議案第66号	平成26年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
14	議案第67号	平成26年度太宰府市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
15	議案第68号	平成26年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
16	議案第69号	平成26年度太宰府市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
17	議案第70号	太宰府市教育委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
18	議案第71号	太宰府市教育委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
19	発議第3号	太宰府市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
20	請願第4号	「手話言語法」(仮称)制定を求める意見書の提出を求める請願書	採択
21	請願第5号	「農業・農協改革」に関する請願書	採択
22	意見書第4号	「手話言語法」(仮称)制定を求める意見書	原案可決
23	意見書第5号	「農業・農協改革」に関する意見書	原案可決

賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

件数	議案番号	案 件 名	議決結果	公明党		幸光		新風		改革の会		新政会		市民ネット		共産党		無所属		
				福廣	小島貴由美	陶山良尚	小柳道枝	佐伯修	不老光幸	後藤邦晴	上門直樹	原田久美子	大田勝義	長谷川公成	村山弘行	渡邊美穂	神武綾		藤井雅之	
1	議案第48号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決	○	欠席	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×
2	議案第49号	太宰府市体育複合施設新築工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	辞職	×	○	×	×	×	×
3	議案第53号	太宰府市立太宰府史跡水辺公園の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	辞職	×	○	○	○	○	×
4	議案第55号	太宰府市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	辞職	○	○	○	○	○	×
5	議案第56号	太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	辞職	○	○	○	○	○	×
6	議案第57号	教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	辞職	○	○	○	○	○	×

※ は臨時会の議決結果です。
※橋本健議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。
※大田勝義議員は10月31日をもって議員を辞職されました。
・公明党＝公明党太宰府市議団 ・改革の会＝太宰府市政改革の会 ・新政会＝太宰府新政会
・市民ネット＝太宰府市民ネット ・共産党＝日本共産党太宰府市議団

その他

◆陳情第7号「中学校の専任司書に関する陳情書」……………総務文教常任委員会に送付

委員会審査

各委員会における付託案件の審査結果は以下のとおりです。

委員会	議案番号	案件名	審査結果
総務文教常任委員会	議案第54号	太宰府市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第55号	太宰府市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第56号	太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第57号	教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第58号	太宰府市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第59号	太宰府市歴史と文化の環境税条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第60号	太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第61号	太宰府市立学童保育所設置条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第62号	太宰府市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決(全員一致)
	議案第65号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決(全員一致)
建設経済常任委員会	議案第65号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決(全員一致)
	議案第69号	平成26年度太宰府市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決(全員一致)
	請願第5号	「農業・農協改革」に関する請願書	採択(全員一致)
環境厚生常任委員会	議案第52号	太宰府市立北谷運動公園の指定管理者の指定について	原案可決(全員一致)
	議案第53号	太宰府市立太宰府史跡水辺公園の指定管理者の指定について	原案可決(全員一致)
	議案第63号	太宰府市保育の実施に関する条例を廃止する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第64号	太宰府市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第65号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決(全員一致)
	議案第66号	平成26年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決(全員一致)
	議案第67号	平成26年度太宰府市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決(全員一致)
	議案第68号	平成26年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決(全員一致)
	請願第4号	「手話言語法」(仮称)制定を求める意見書の提出を求める請願書	採択(全員一致)

臨時議会レポート

平成26年第1回臨時会を10月6日、第2回臨時会を11月10日に開催し、一般会計補正予算1件、契約議案1件の審議を行いました。

議案

- ◆議案第48号「平成26年度太宰府市一般会計補正予算(第5号)について」
本体工事及び外構工事など建設に係る工事請負費5億2,500万円を追加するもので、平成25年度からの総事業費は32億3,473万4千円となります。
- ◆議案第49号「太宰府市体育複合施設新築工事請負契約の締結について」
3階建て体育複合施設の建築一式工事を行うもので、戸田建設㈱九州支店と25億9,000万円(消費税別)で契約するものです。

審議結果

議案第48号に対し賛成討論1人、反対討論7人・議案第49号に対し6人が反対討論を行い、各議員の表決結果は左記のとおりです。



問 体育センターの将来像は
福廣 和美 議員

Q 総合体育館も竣工式を間近に控え、現在ある太宰府市体育センターについて私は近い将来像として解体し、福祉の拠点として、まず駐車場整備をしたとかねてから思っているが検討委員会等をつくり協議する考えはないか伺う。

A 部長 太宰府市体育センターの今後の方針につきましては、利用者が毎年5万人を超え、多種目の競技が行われ定期利用では30余りの団体が日々の練習だけではなく小・中規模の大会を年間20回以上開催しております。体育センター周辺地域の皆様のスポーツ施設として多くの利用があるものと考えております。ただいま、ご意見をいただきまして福祉の拠点としての整備につきましては、今後の公共施設整備計画の中で検討していきたいと考えています。



質問項目
○太宰府市体育センターについて
○空き家条例について



問 今後のスポーツ振興は
長谷川 公成 議員

Q スポーツ推進委員、史跡水辺公園の指定管理者について伺う。
①平成26年4月突如として市長によりスポーツ推進委員会は解散させられた。市民の健康、体力づくりのため情熱的に活動を行ってきた今までのスポーツ推進委員会をなぜ解散させたのか。
②現段階の民間指定管理者の管理、運営は以前より安全に快適に利用されている。なぜ民間指定管理者から財団を指定管理者にするのか。

A 部長 ①今回のスポーツ推進委員の委嘱については機構改革に合わせ、これまで以上に地域とのつながりを充実させるため本年4月から選出方法を改め地域やスポーツ団体からの推薦とし、つながりをより強化していくこととしました。任期満了に伴い選出方法を改めたことによるもので解散させたということではございません。
②公益財団法人である太宰府市文化スポーツ振興財団であれば市の方針に合わせ連携強化が望めると判断したものです。これまでのプール事業に加え市が主体的な事業を実施することで、より身近な施設となり市民サービスの向上につながるように取り組んでいきたいと考えています。



質問項目
○スポーツ振興、スポーツ施設について
○星ヶ丘保育園横交差点での死亡事故について



問 職員の新規採用に
当たつての対応は
村山 弘行 議員

Q 団塊の世代が退職時代となり、大量退職が既に始まっている。本市でも平成26年度末での退職者の予定数は25名になると聞いている。今後数年では相当数になるのではないかと思われる。その対策として、一定の新規採用が必要と思うが平成27年度、平成28年度の採用予定がどのようになっているのか、明らかにしていただきたい。また平成26年度退職予定の技師が7名程度と聞いているが、その退職に對しての新規採用はどのようになっているのか伺う。

A 部長 平成27年度新規採用としては、現段階で一般事務13名、五条保育所の保育士3名を新たに採用することが決定しています。平成28年度についても、退職者の人数や再任用職員の状況を勘案しながら、必要な人員の確保に努めてまいりたいと考えております。なお土木の技師については平成25年度は建築技師1名、土木技師1名の計2名を採用し平成26年度には、土木技師1名を採用しました。平成27年には、建築技師、土木技師各1名を採用します。また再任用職員の専門を生かせるよう配置します。



質問項目
○職員の新規採用に当たつての対応について
○佐野東地区「まちづくり」の今後の方針について



問 老人福祉センターの
後は
不老 光幸 議員

Q 老人福祉センターの建物等の更新について、毎月の利用者は約千五百数人で一日に六十数人と安定した利用状況で、所在位置も市の中心部にあり、まほろば号を利用すれば便利な場所である。娯楽施設憩いの部屋では、将棋、囲碁などで利用されお風呂は独居の方、あるいは夫婦だけの方には喜ばれている。しかし建物や施設は大変古く傷みも感じられる。更新を考える時期になっていないかと思うが見解を伺う。

A 部長 施設は38年以上が経過し、老朽化が進んでおり、毎年特に緊急性があるところは修繕を行っています。全面改修となると相当の金額を要するため、改修のみならず建て替えや他の方法も含め、今後の施設の方針について検討しているところです。近隣施設の駐車場不足問題などを含め福祉ゾーンとしてこれからの総合的な福祉の拠点となるような検討も進めていきたいと考えています。



質問項目
○老人福祉センターの建物等の更新について
○市内住民で60歳あるいは65歳定年退職者の労働希望者対策について



問 通学路の安全確保は
原田 久美子 議員

Q 星ヶ丘保育園横の交差点での事故が多く、大きなものも何度も起きている。市も筑紫野警察署に信号機の設置は要望しているが、聞いていないが、特にこの交差点は保育園、幼稚園の送迎や小学生、中学生、高校生の通学路になっているため、子ども達を巻き込むような事故が起きないように緊急に対策をしていただきた

A 部長 ご指摘の交差点は、市と筑紫野警察署で数々の対策をしてきましたが、通学路の危険箇所であることから、警察に対し4方向の車両信号機である定期信号機の設置要望の申請を行い、さらに市長が筑紫野警察署に出向き署長に信号機設置の陳情書の提出を行い、福岡県公安委員会への上申及び定期信号機の設置を強く要望しているところです。



質問項目
○市内道路における安全性の向上について

Q 認知症の方の生活を地域で支えるため医療、介護サービスの構築など、自治体が主体でさまざまな施策が講じられている。このほか認知症コーディネーターの育成、認知症について学ぶため学校において絵本の読み聞かせなどに取り組まれている。太宰府市においても市民や子どもたちへの啓発、サポーター養成講座の開催など認知症施策の具体的な計画について伺う。

A 部長 地域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成することにより、それらの方々が安心して暮らし続けることができる地域づくりを推進することを目的として、平成24年度から社会福祉協議会と連携して講座を実施しています。



質問項目
○認知症を支える地域づくりの施策について
○市民の森の多目的広場（仮称観世キャンプ場）の整備について



問 認知症のサポーター養成は
小柳 道枝 議員



問 中学校区に一つの地域包括支援センターを
渡邊 美穂 議員

Q 地域包括ケアシステムについて2点伺う。
①新しい法律のサービ

A 部長 ①太宰府市においては、今月11月末で高齢者数1万7,802人、高齢化率24.9%で、2025年には高齢者数2万804人、高齢化率27.9%になると予測しています。
②現在、地域包括支援センターは市内に1カ所ですが、来年度いきいき情報センターへ移転します。将来の人口規模、業務量、運営財源や専門職の人材確保の状況、地域における生活圏域との整合性に配慮し、機能が発揮できるよう弾力的に考えていきます。



質問項目
○改正介護保険法の施行について
○白川区の諸問題について
○特別支援学級指導員の研修実態について



問 全小中学校の普通教室への空調設備の設置の進捗は
上 疆 議員

Q 全小中学校への空調設備の設置について、9月議会でも質問をしたが、設置時期を含めた導入計画を作成していくとのことだったので、以下について進捗状況を伺う。
①学校冷暖房設備導入計画策定調査研究は終了したのか。
②空調設備の設置時期はいつごろと考えているのか。

A 部長 ①全小中学校の普通教室のエアコン設置については、特別支援教室や通級指導教室、音楽室、図書室、保健室などにおいては、児童・生徒の体調を考慮し、順次エアコンを設置してきたところです。近年の地球温暖化に伴い異常高温が続く気象状況、PM2.5の飛来による環境、大気汚染の状況等を踏まえ、通常授業を行う普通教室にもエアコン導入が必要であると考へ、今年度調査・研究、導入計画の策定を行っています。整備手法や整備の順番、熱源等を盛り込んだ導入計画を策定中で現在、熱源等の最終検討を行っています。
②時期については、財源の確保が必要になってきます。来年度の市長選挙のあと、新市長に最終的な判断を仰ぎたいと考えています。



質問項目
○全小中学校の普通教室への空調設備の設置について
○道路照明灯や信号機等の鉄塔塗装補修について
○御笠川の白川橋左岸県道側の護岸歩道柵の破損改修について



問 学童保育利用拡大の整備は
神武 綾 議員



問 空港周辺環境整備事業の継続を
藤井 雅之 議員

Q ①12月議会の第61号議案で、入所要件の拡大として、6年生までの入所が可能になるが、現在の施設で受け入れが可能と見込んでいるのか、それとも新設、増設を考えているのか。

A 部長 ①来年4月より6年生まで拡大するよう条例改正を行います。部屋の確保については、余裕教室や特別教室を確保して増設していきます。入所者が多い夏休みは、特別支援学級の教室などを臨時的に代用して対応し、指導員については、指定管理者制度の利点を生かして、増設に対応して人員を確保していきます。

②第62号議案で学童保育所事業の設備、運営に関する基準を定める条例制定がされることになった。しかし、第2条において「厚生労働省令第63号の規定による基準」とおりとする」とあり、条例で中身が見えないものになっている。この2点について伺う。



②議案第62号の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について、「省令の規定による基準とする」という表現は、法制執務上通例であり、重複や煩雑さを防ぐためにも、法制執務上の適切な表現になっています。

Q 福岡空港の民間委託の問題は単に福岡県、福岡市の問題ではなく、太宰府市においても平成25年12月に買い替えた移動図書館車「すくすく号」は一般財団法人空港整備協会からの助成金で購入するなど福岡空港の環境対策に関連した事業も行われている。民間委託によって今後こういった対策事業がどういった方向に進むのか、市として現状をどのように把握されているのか伺う。

A 部長 福岡空港については2017年度の予定で民間委託が検討されており、この助成金事業の財源となっている空港駐車場の管理運営事業も民間委託の範囲に入ると予想されており、現在のような空港周辺環境整備事業が今後継続するかどうか現時点では未定とのこと。



質問項目
○学童保育（放課後児童健全育成事業）条例の制定について
○梅林アスレチック公園の充実と今後の管理について

本市としては、これまでも一般財団法人空港環境整備協会より消防車両や移動図書館車の整備、共同利用施設の備品等の購入に助成を受けており貴重な財源となっており、今後事業が継続されるよう福岡市を初めとする空港周辺市町と連携しながら、国へ要望していきたいと考えています。

質問項目
○福岡空港の民営化に伴う太宰府市への影響について
○福岡県住宅供給公社の都府楼団地の活用について



問 中学校ランチサービスの現状は
門田 直樹 議員



問 水城1350年記念事業の計画は
芦刈 茂 議員

Q 利用率が低い原因については議会からいくつか指摘があったが、改善した点があれば伺う。中学校の完全給食については今まで考えていない旨の回答だったが、現在も同じであるのか。

A 部長 利用率が低い原因にみんなが頼まないから頼みにくいと生徒の意見があり、有料での試食会、ご飯の量を普通と大盛り、保護者負担を310円から300円に値下げ等を行っており、平成26年度は11月までの平均で一日当たりの注文数が122個と上昇しています。利用率の目標値は業者がこの事業を継続している以上の数と考えています。ランチサービスは現時点において完全給食に準ずるとしてもよい事業として位置づけているところです。



また完全給食をしないのであればランチサービスにおける利用率を上げる必要があると考えるが目標値はあるのか。完全給食の100%に対しランチサービスの利用率は5.4%しかない。100に対し5.4という数字がなぜ「標準」なのか伺う。

毎年11月に九州国立博物館茶室の開館を記念し、茶道愛好家、茶道教授の方と市民茶会を開催してきた。平成26年も10月19日に予定し、県民文化祭の企画として補助金もついていた。水城跡東門周辺の使用許可がおりなかった理由は何か。4市2町の水城、大野城、基肄城築造1350年実行委員会の事業以外に太宰府市独自の基本計画があったのか伺う。

A 部長 当日は市と教育委員会等の共催により「1350（いざGO!!）ぐるつと水城デー」と子ども会育成連合会創立40周年事業スタンプラリーが開催されており、当日の混乱を避けるため判断したところです。基本計画は策定しておりませんが、市独自の事業として、太宰府市扶養群姉妹都市文化交流公演、太宰府発見塾、また市民政府まつり会場や11月の福岡マラソンのゴール地点会場で水城築造1350年をPRする事業を行っています。



質問項目
○中学校ランチサービスの改善について
○地域における学習の支援について

質問項目
○水城1350年記念事業について、関連して黒田官兵衛について
○議案第55号、56号、57号について
○来年度予算編成について

第1回市議会意見交換会を開催しました

平成26年11月16日(日)、市内2会場(いきいき情報センター、文化ふれあい館)において今年4月の議会基本条例施行後、初めての意見交換会を開催しました。

当日は、多くの市民の皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。

議員のみでの運営、また初めての開催ということで不慣れな点もあり、皆様より多くのご指摘をいただきました。

いただいたご意見を参考に次回以降の意見交換会が意義あるものとなるよう反映していきたいと考えております。

【お知らせ】

大田勝義議員が一身上の都合により平成26年10月31日をもって議員辞職されました。

これにより1人欠員となり議員の現数は18人から17人となりました。

議会を傍聴してみませんか 3月定例議会の日程(予定)

- | | | |
|----|--------|------------------|
| 2月 | 25日(水) | 本会議(提案理由説明) |
| | 27日(金) | 本会議(質疑・委員会付託) |
| 3月 | 3日(火) | 総務文教常任委員会 |
| | 4日(水) | 建設経済常任委員会 |
| | 5日(木) | 環境厚生常任委員会 |
| | 9日(月) | 本会議(一般質問) |
| | 10日(火) | 本会議(一般質問) |
| | 11日(水) | 本会議(一般質問・予備日) |
| | 13日(金) | 予算特別委員会 |
| | 16日(月) | 予算特別委員会 |
| | 17日(火) | 予算特別委員会 |
| | 18日(水) | 予算特別委員会(予備日) |
| | 20日(金) | 本会議(報告・質疑・討論・採決) |

本会議は51名、委員会は12名まで傍聴できます。

行政視察報告

各市で視察した内容を今後の政策に反映していきます。

総務文教常任委員会

- ◆10月8日 北海道千歳市 防災学習センター「そなえーる」
- ◆10月9日 北海道札幌市 資生館小学校
- ◆10月9日 北海道苫小牧市 スクールソーシャルワーカー

千歳市の防災学習センター「そなえーる」は、「学ぶ」「体験する」「備える」の3つのコンセプトで運営されていました。視察時にも親子連れで見学されており、地域に根付いた施設でした。

札幌市の資生館小学校は、ドーナツ化現象により小学校4校の統合と併せてミニ児童館、保育園等を1つの施設に集約したもので、今後、太宰府市においても公共施設の統廃合の際には参考になる取り組みでした。

苫小牧市のスクールソーシャルワーカー事業は、北海道内でも先駆けて取り組まれた事業で、相談件数も年々多くなっており、今年度は1名増員するとの説明を受けました。不登校問題を解決する上でも重要な取り組みだと認識しました。



◇編集後記◇

年改まり二月ともなると手帳も新しくなり、書店の真ん中を占領していた手帳コーナーも随分遠慮がちに小さくまとまってきました。一年間の「相棒」を見つけるまで何軒も店を歩くのは私だけではないだろう。どれだけ携帯電話が進化しようと手帳だけはなくならないと思う。手帳は人生の縮図と言った人がいる。宮沢賢治が亡くなった翌年、手帳が発見された。その昭和六年十一月三日のページに書いてあったのがあの「雨ニモマケズ」の詩である。新しい相棒と記憶に残る一年にしたい。(真)

議会広報委員会

委員長	長谷川 公成
副委員長	小嶋 真由美
委員	福井 和之
委員	藤井 雅之
委員	芦刈 茂
委員	神武 綾
委員	陶山 良尚